

平成10年度～

新消防長紹介

大館周辺広域市町村圏組合
消防本部消防長
消防監 成 田 正 市



(なりたしやういち)
昭和十四年七月二十日生
まれ五十八才。昭和三十三年五月二十日消防士、本部機械係長、消防係兼消防救助隊長、田代分署副分署長、比内分署長、本部総務課長、平成七年四月一日消防本部次長兼総務課長、本年四月一日付で消防長に就任した。

五城目町消防本部消防長
消防監 一ノ関 信 伽



(いちのせきのぶか)
昭和十八年六月七日生
まれ五十四才。昭和三十七年四月一日五城目町消防署消防士、予防係長、当直長、平成六年四月消防本部次長補佐兼署次席、七年七月一日消防本部主席課長補佐に就任した。

矢島地区消防組合消防本部
消防監 新田 信 行



(にいたのぶゆき)
昭和十六年三月十四日生
まれ五十七才。昭和三十四

年四月十日矢島町役場職員、昭和三十七年四月矢島町消防団入団、五十六年三月退職、矢島町役場保健衛生係長、税務係長、総務課課長、税務課長、議事事務局局長、平成九年一月一日建設課主任兼課長、本年四月一日付で消防長兼消防署長に就任した。

横手平鹿広域市町村圏組合
消防本部
消防監 高橋 茂 喜



(たかはししげき)
昭和十六年三月十五日生
まれ五十七才。昭和三十三年四月十五日消防士、消防署救急係長、雄物川分署長、消防本部警務課長、消防係兼警備係長、大森分署長、消防本部警務課長、消防署副署長、警務課長、平成八年四月消防本部次長、本年四月一日付で消防長に就任した。

新団長紹介

仙北郡協和町消防団団長
鈴木 正 雄



(すずきまさお)
昭和十六年二月十七日生
まれ五十七才。昭和三十八年四月一日入団、班長、部長、副分団長、分団長を経て、平成五年十一月四日副団長、平成九年十一月十日付で団長に就任した。(農業)

湯沢雄勝広域市町村圏組合
消防本部消防長
消防監 藤田 克 昭



(ふじたかつあき)
昭和十三年九月一日生
まれ五十九才。昭和十九年九月一日消防士、稲川分署長、消防署警備救急係長、消防本部防備課長心得、予防課長、平成八年四月一日消防本部次長兼消防署長、本年四月一日付で消防長に就任した。

本荘市消防団団長
三浦 智



(みづらさとし)
昭和八年十一月一日生
まれ六十四才。昭和二十年一月一日入団、班長、部長、分団長を経て、平成四年二月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任した。(農業)

大曲市消防団団長
川崎 政 光



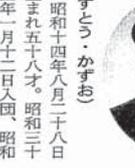
(かわさきまさみつ)
昭和七年二月一日生
まれ六十六才。昭和四十一年一月一日入団、班長、分団長を経て、平成七年五月十八

日副団長、本年四月一日付で団長に就任した。(自営業)



(よしだかねひこ)
昭和五年三月二十五日生
まれ六十八才。昭和二十四年五月十四日入団、班長、分団長を経て、平成二年四月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任した。(無業)

仙北郡保地区消防団団長
須藤 一 男



(すとうかずお)
昭和十四年八月二十八日生
まれ五十八才。昭和三十三年四月十一日入団、班長、部長、分団長を経て、平成六年四月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任した。(農業、町議会議員)

由利郡矢島町消防団団長
佐藤 國 弘



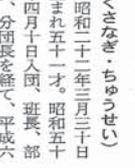
(さとうくにひこ)
昭和九年十二月九日生
まれ五十三才。昭和四十一年四月一日入団、班長、部長、副分団長、分団長を経て、昭和五十二年四月一日退団、平成六年四月一日入団副団長、本年四月一日付で団長に就任した。(農業)

長に就任した。(農業)



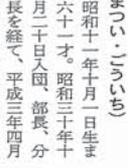
(たかはししげき)
昭和六年十月十四日生
まれ六十六才。昭和三十三年八月十日入団、班長、分団長を経て、昭和六十一年五月六日副団長、本年四月一日付で団長に就任した。

仙北郡中仙町消防団団長
草野 忠 誠



(くさなきちゆうせい)
昭和二十二年二月三十日生
まれ五十一才。昭和五十年四月十日入団、班長、部長、分団長を経て、平成六年四月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任した。(農業、町議会議員)

平鹿郡増田町消防団団長
松井 剛 一



(まついついひち)
昭和十一年十月一日生
まれ六十一才。昭和三十年二月二十日入団、部長、分団長を経て、平成三年四月十日副団長、本年四月一日付で団長に就任した。(農業)

消防団活動への理解と協力について

消防団は消防者と同じく、消防組織法によって市町村に設置されている消防機関です。平成九年四月一日現在、全国で5,800名が消防団員として地域の安全を守るために活躍しています。消防団は、それぞれの地域の住民等によって組織されていますが、消防団の身分は、特別職の地方公務員と位置づけられています。消防団員は、それぞれの地域において、普段は本来の職業に就きながら、いざ火災などの災害が発生した場合には、「自らの地域は自らの精神を持って、いち早く現場へ駆けつけ、消火活動や警戒、救護などに活躍しています。」

また、消防団は、地震や風水害、林野火災等多数の動員を必要とする大規模災害への対応をはじめ、消火栓や防火水槽などの水利調査、高齢者世帯への防火防犯、火災予防広報活動等日常におけるきめ細かな予防・警戒活動など、様々な活動を行っています。最近では、昨年1月に発生した日本海でのタンカー

危険物取扱者試験準備講習会の案内

1.講習日・会場
平成10年6月18日(水)～19日(木) 大館市
平成10年6月23日(火)～24日(水) 龍代市
平成10年6月25日(水)～26日(木) 大曲市
平成10年6月2日(水)～3日(木) 湯沢市
平成10年7月6日(水)～7日(木) 本荘市
平成10年7月8日(金)～9日(土) 秋田市
平成10年7月19日(日) 秋田市

2.講習会受付期間
平成10年5月18日(月)～26日(火)

3.案内・申込書
社団法人秋田県危険物安全協会連合会他、各消防本部にある各地区危険物安全協会に用意してあります。

4.受講料(テキストを含む)
乙種第4種 13,500円(会員は8,500円)
丙種 6,000円

5.準備講習会問い合わせ先
社団法人 秋田県危険物安全協会連合会
〒010-0001 秋田市中通4丁目3-23
TEL 0188-36-3236
FAX 0188-36-3235

重清出事故、3月に山梨県湯沢町で発生した林野火災、7月に発生した鹿児島県出水市の土石流災害などでも活躍しています。このように消防団は、地域の暮らしの安全を守る上において大変重要な役割を果たしていただいています。近年の社会経済情勢の変化の影響を受けて、団員数の減少、団員の高齢化等様々な課題を抱えています。消防団としては、これらの諸課題に対処し、消防団のさらなる充実強化を図るため、補助事業の手算額を増額、年額報酬等の処遇改善、消防団の啓発ポスターの作成・配布や政府提供のテレビ番組等、各種広報媒体を通じてPR等各種の施策を推進しています。また、本年1月には、消防団に関する幅広い情報を提供する「インターネットに消防団のホームページ」(URLはhttp://www.nfdp.or.jp)を開発し、その中で消防団の意義・役割等について説明し、広く国民や事業所等に消防団活動に対する理解と協力を求めています。このように消防団では、地域を守る消防団の充実強化のための様々な施策を推進し、地域の安全確保に努めているところでありますが、火災や地震等の災害に備えるためには、消防団が地域の消防防災のリーダーとして、住民の皆さんに互いに助け合うという精神をもっていただくことが何よりも重要です。それは、戦後最大の被害をもたらした阪神・淡路大震災で、消防団員の呼びかけに多くの住民が協力しながら、たくましく人を救出し、延焼を食い止めたという事例が数多く報告されたことにも明らかです。住民の皆さんに消防団を理解していただくと同時に、地域防災への参加意識を持っていただき、消防団活動に協力していただくことで、地域における消防活動が、より一層盛ん、円に行えます。また、企業、事業所等の方々の消防団活動へのご理解と協力があれば、勤務されている消防団員の方々がより一層活動しやすい環境ができ、消防団の充実強化につながるものと考えます。

消防団の充実強化のため、消防団とその活動に対する地域、事業所等の一層の「理解」と「協力」をお願いいたします。(消防の動き 325号より)

危険物取扱者試験のお知らせ

願書受付先
秋田県消防協会
秋田市中通四丁目三番三三号
電話 〇一八八(三〇五六七三)

願書受付期間	平成10年6月16日(火)から7月1日まで
試験実施日時	平成10年6月19日(金) 午前10時から 平成10年6月29日(土) 午後2時から
試験の種類	甲種(1種・6種) 乙種(4種)
受験者の範囲	一般・高校生 高校生
試験会場	秋田市・大館市 横手市 秋田市・大館市 男前市・本荘市 大曲市・横手市

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
トータルポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンパウホース
各種消火器

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416



理事 初代会長 松野 隆吉
定 額 1部 5円
(購読料は年会費に含む)
〒010-0001
発行人 秋田県消防協会
秋田県 秋田 二丁目
電話 018-832-3791
FAX 018-834-2706
印刷 秋田県印刷工業会
〒010-0951 秋田県山王 7丁目 5-29
株式会社 松坂印刷社
電話 018-862-8760

平成10年度全国統一防火標語
気をつけて
はじめはすべて
小さな火

平成10年度 秋田県消防協会代議員会開催 新事業計画及び予算決定

平成10年度の秋田県消防協会代議員会が五月二十日午後一時三十分から秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、来賓および代議員など九十四名が出席して開催された。

奥山副会長が開会を宣言した後、柴田康二副会長が挨拶し、次いで秋田県出納長佐藤正夫氏並びに秋田県

弥氏並びに西目町消防団長高橋芳郎氏を選出した後、各議案を審議した。

○決算関係承認議案
一、平成九年度事業の概要を終了した。
二、平成九年度特別会計権

村消防団長小松清氏が行った。

○予算関係承認議案
一、平成10年度事業計画
二、平成10年度部分担金の徴収額(案)について
三、平成10年度一般会計歳入歳出予算案について
四、平成10年度消防会館特別会計収支目録(案)について
五、平成10年度特別会計権

六、補正案の委任(案)について
七、暫定予算の委任(案)について
八、年度内一時借入金案について
九、監事補充の委任(案)について
○協議 報告事項について
一、第五十一回秋田県消防大会について
二、第五回全国女性消防団活性化福岡大会について
三、第三十五回秋田県消防操法大会について
四、第十六回全国操法大会について
五、消防互助年金の加入推進について
六、福祉共済及び火災共済金支払状況について
七、消防会館の運営について
八、その他



議会議長松野隆吉氏から挨拶があり、恒例により柴田会長が議長となり、議事録署名員に鹿角市消防団長菅原徳

その結果、次の決算関係の承認議案及び予算関係議案は、何れも原案どおり可決承認され、長谷部副会長の閉会のごとく代議員会

平成10年度消防協会事業計画

事業項目	実施内容	実施時期
1. 会議	次の会議を開催し、会の進展をはかる。 ① 正副会長会議 ② 役員会 ③ 代議員会 ④ 被災互助会審議委員会 ⑤ 支部事務担当者会議	随時 平成10年4月 平成10年5月20日 平成10年4月21日 平成10年6月5日
2. 表彰	1. 次により団体及び個人を表彰する。 ① 精勵、勲功、功勞、勲功の各表彰 ② 現場功勞表彰、協力者表彰 ③ 優良消防機関 2. 日本消防協会長表彰の申請及び伝達 3. 無火災消防団の表彰	平成11年1月 平成11年3月
3. 町見舞	1. 規定による次の見舞金を贈呈する。 ① 町見舞(町見舞金) ② 借見舞() ③ 罹災見舞(罹災互助会) 2. 殉職消防職、団員の慰霊碑を執行する。	年 間 平成10年9月
4. 無火災県民運動の推進	1. 新聞「消防秋田」毎月1回発行する。(3,400部) 2. 次により一般県民の防火思想の普及向上をはかる。 ① 火災予防運動の推進 ② 防火ポスターの配布 ③ 防火フィルムの貸出 ④ 防火作品(ポスター)の募集 ⑤ 防火舟漕大会の開催助成 ⑥ 防火座談会の開催助成 ⑦ 地域防火協議会の開催助成 ⑧ 火災予防団体の指導育成	毎年 月 間
5. 教養研修	次の研修を実施し、知識技術の向上をはかる。 ① 消防団員の教育研修 ② 消防団員指導員研修(日本消防協会委託)	年 間 平成10年11月11-13日
6. 秋田県消防大会	消防の士気の高揚と消防施策の研修及び消防体制の強化をはかるため、能代市において第51回秋田県消防大会を開催する。	平成10年7月2日
7. 秋田県消防操法大会	消防団員の士気の高揚と消防規律、技術の練度向上をはかるため、各支部操法大会・秋田県消防操法大会を開催する。	平成10年6月~ 平成10年9月4日
8. 福利厚生事業協力	日本消防協会の福利厚生事業に協力する。 ① 消防団員福祉共済制度の推進 ② 全日本消防人火災共済への加入促進 ③ 消防互助会年金制度への加入を消防団の福利厚生の増進のため促進する ④ 婦人消防団員福祉共済制度の推進	年 間

平成9年度各会計収支決算額一覧 (単位:円)

会計名	歳入金額	歳出金額	差引金額	摘要
一般会計	22,158,103	21,755,352	402,751	次年度へ繰
消防会館特別会計	46,262,131	44,271,235	1,990,896	〃
特別会計罹災互助会	9,406,150	9,028,112	378,038	共済積立金繰
特別会計消防互助会共済積立金	111,823,611	1,700,000	110,123,611	繰

平成10年度各会計予算額一覧 (単位:円)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
一般会計	19,710,251	21,565,734	△ 1,855,483	
消防会館特別会計	42,283,896	42,606,859	△ 322,963	
特別会計罹災互助会	9,384,000	9,330,000	54,000	

**消防団員のための
消防互助年金**

10年確定年金
10年保証終身年金
特別年金
年金は毎年3%複利で増増

年金開始前の死亡・解約に一時金
掛金払込中に死亡の場合は外に弔慰金
加入申込みは消防事務担当へ

森田ポンプ ラビットポンプ
按ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立
株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
TEL (0185)(52)6361
(52)6494

トーハツ消防ポンプ
森田自動車ポンプ 総合防災設備センター
消防被服全般
秋田県代理店

株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
森田自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種

〒012-01 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183)(42)2125
〒019-0500 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032

平成9年における火災の概況

1 全国の概況

(1) 出火件数

平成9年中における総出火件数は61,955件で、これは1日当たり約170件、約8分に1件の火災が発生したことになります。

これを火災種別ごとにみますと、次のとおりです。

総出火件数	61,955件
建物火災	34,553件 (55.8%)
林野火災	3,766件 (6.1%)
車両火災	7,441件 (12.0%)
船舶火災	125件 (0.2%)
航空機火災	5件 (0.0%)
その他火災	16,065件 (25.9%)

また、それぞれを前年と比べますと、次のとおりとなります。

総出火件数	-2,111件 (-3.3%)	減少
建物火災	-203件 (-0.6%)	減少
林野火災	-573件 (-13.2%)	減少
車両火災	277件 (3.9%)	増加
船舶火災	-18件 (-12.6%)	減少
航空機火災	1件 (25.0%)	増加
その他火災	-1,595件 (-9.0%)	減少

(注) 前年比較における前年数値(確定値)は、その後の調査により変更があり、昨年同期の発表数値と違うものがあります。以下同じ。

(2) 死傷者数

平成9年中における死者数は2,126人、負傷者は7,482人で、これは、1日あたり死者が5.8人、負傷者が20.5人それぞれ発生したことになります。また、死者は、火災29.1件に1人、負傷者は8.3件に1人発生したことになります。

死者数、負傷者数についてそれぞれ前年と比べますと、次のとおりです。

死者	148人 (7.5%)	増加
負傷者	-562人 (-7.0%)	減少

(3) 火災による損害

続いて火災による損害については、次のとおりです。

焼損棟数	46,594棟
(128棟/1日 1.3棟/件)	
り災世帯数	32,163世帯
(88世帯/1日 0.9世帯/件)	
建物焼損床面積	1,816,920㎡
(4,978㎡/1日 52.6㎡/件)	
建物焼損表面積	165,024㎡
(452㎡/1日 4.8㎡/件)	
林野焼損面積	333,792a
(914a/1日 88.6a/件)	
損害額	1,674億7,530万円
(4億5,884万円/1日 270万円/件)	

(火災1件あたりの損害状況については、焼損棟数、り災世帯数、建物焼損床(表)面積は建物火災件数で、林野焼損面積は林野火災件数で、また損害額は総出火件数で割った数値を示す。)

これらを前年と比べますと、それぞれ次のとおりとなります。

焼損棟数	-4,452件 (-8.7%)	減少
り災世帯数	-137世帯 (-0.4%)	減少
建物焼損床面積	107,532㎡ (6.3%)	増加
建物焼損表面積	-12,299㎡ (-6.9%)	減少
林野焼損面積	91,802a (37.9%)	増加
損害額	-38億2,442万円 (-2.2%)	減少

2 出火原因別にみた火災発生状況

全国火災61,955件を出火原因別にみますと、次のとおりです。

放火	7,058件 (11.4%)
たばこ	6,909件 (11.2%)
こんろ	5,829件 (9.4%)
放火の疑い	5,714件 (9.2%)

たき火	4,653件 (7.5%)
火あそび	2,653件 (4.3%)
ストーブ	1,910件 (3.1%)
電灯・電話等の配線	1,272件 (2.1%)
火入れ	1,255件 (2.0%)
マッチ・ライター	1,115件 (1.8%)
焼却炉	1,054件 (1.7%)
配線器具	897件 (1.4%)
電気機器	859件 (1.4%)
溶接機・切断機	771件 (1.2%)
排気管	746件 (1.2%)
その他	11,164件 (18.0%)
不明・調査中	8,096件 (13.1%)

3 死傷者の発生状況

(1) 火災種別死者発生状況

全死者2,126人について火災種別ごとにみますと、次のとおりです。

建物火災	1,408人 (66.2%)
林野火災	24人 (1.1%)
車両火災	244人 (11.5%)
船舶火災	2人 (0.1%)
航空機火災	7人 (0.3%)
その他火災	441人 (20.7%)

(2) 死者の発生した経路別死者発生状況

全死者2,126人について、死者の発生した経路別にみますと次のとおりです。

逃げおくれ	860人 (40.5%)
出火後再進入	27人 (1.3%)
着衣着火	174人 (8.2%)
放火自殺	778人 (36.6%)
その他	287人 (13.5%)

(3) 年齢階層別死者発生状況

爆発を除く死者2,117人について、年齢階層別にみますと、次のとおりです。

5歳以下	51人 (2.4%)
6～64歳以下	1,243人 (58.7%)
65歳以上	798人 (37.7%)
年齢不明	25人 (1.2%)

消防互助年金事業団では、若年層のニーズに応えた特長を持つ消防互助年金制度を浸透させるため、平成10年度の新人消防団員を対象に、消防互助年金制度の普及と加入の促進を計画しています。これに伴い、都道府県消防協会、消防団員の教育課本「がんばれ消防団」を全新人消防団員に配布して、その実現を目指しています。

全国に七万人いる消防団員のうち、毎年約八万人、八%の消防団員が新しく任命されています。消防団員の新旧交代などの理由により、この消防互助年金制度を知らない消防団員・消防職員が増えています。そこで、若い消防団員の将来の生活向上とゆとりのため、

教育課本「がんばれ消防団」 全新人消防団員に配布

能代地区消防署主催の「119のしる消防フェア」が、多くの市民の関心を集めた。火災予防運動を機に市民に消防活動に対する理解を深めてもらい、また市民の高揚を図ることを目的に開催したもので、能代市火災予防組合連合会と能代市婦人防火クラブ連合委員会も共催参加した。

会場の住宅用防炎機器コーナーには、防炎製品や住宅用の消火器、火災警報器等、自動消火装置を展示した。防災パネルコーナーで



この消防互助年金制度の普及と加入促進を図ることになりました。具体的には、都道府県消防協会から市町村に、消防団員の身分と待遇に関する教材として教育課本「がんばれ消防団」を配布します。消防団長、消防関係者の理解と協力を得ながら、市町村が行う新人消防団員の研修などで、この教育課本「がんばれ消防団」を活用して、消防互助年金制度の内容を紹介することにより、その普及と加入促進を図ろうというものです。

都道府県消防協会は、この教育課本「がんばれ消防団」を、十年度の新人消防団員の見込数に基づいて、事前に購入し、市町村に配布します。新人消防団員の初任研修の際に、この教育課本三五ページ、三六ページに記載されている消防互助年金制度の内容と加入手続きを紹介して、その普及を図るようしております。

「消防設備士講習」案内

消防設備士免状取得者に対する講習を秋田県から委託を受けて次のとおり実施しています。

講習日	講習の区分	対象となる免状の種類	場所
7月24日(金)	消火設備講習	第1類甲・乙、第2類甲・乙	秋田市中通六丁目七番九号(秋田県畜産会館内) 社団法人 秋田県消防設備士協会
7月27日(月)	避難設備講習	第3類甲・乙	
7月30日(木)	警報設備講習	第4類甲・乙、第7類(乙)	
7月29日(水)	警報設備講習	第5類甲・乙	秋田市文化会館 秋田山王七丁目3番1号
7月30日(木)	警報設備講習	第6類(乙)	
7月31日(金)	警報設備講習	第4類甲・乙、第7類(乙)	

① 受講対象者
1. 消防設備士免状を受けた日(平成8年)に交付を受けた者(平成8年)に交付を受けた者(平成8年)に交付を受けた者が該当します。

② 前記の講習を受けた日(平成9年)に交付を受けた者(平成9年)に交付を受けた者が該当します。

③ 受講期間
平成10年六月二十九日(月)～七月七日(日)

TEL 018-835-1180
FAX 018-835-1180

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 15514代
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
ターボポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンバイホース
シバウラポンプ
各種消火器

▲一般のお客様

1人室 (洗面所、トイレ付)	¥3,500
2人室 (バス、トイレ付)	¥7,000

▲会員の方

1人室 (洗面所、トイレ付)	¥3,200
2人室 (バス、トイレ付)	¥6,400

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内) 電話018(832)4111



〒010-0001
秋田市中通4丁目3-23
秋田県消防協会
電話 018-832-3791
FAX 018-834-2706
秋田山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-662-5760

消防団員の公務災害補償及び退職報償金の引き上げ

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令及び消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が、平成十年四月九日に公布、施行され、損害補償の報償基礎額、葬祭補償額の引き上げ及び非常勤消防団員の退職報償金の支給額が引き上げられました。

ウ 一般職の職員の給与等に関する法律の一部改正に伴い、扶養親族でない配偶者がある場合の扶養親族たる子、父母等のうち一人について、その補償基礎額の加算額を二百七十七円に引き上げました。

エ 一般職の職員の給与等に関する法律の一部改正に伴い、扶養加算対象となる扶養親族のうち満十五歳に達する日後の四月一日から満二十一歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある子に係る扶養加算額を、人につき百三十二円に引き上げました。

二、介護補償の額の引き上げ
介護補償の額を次のように引き上げたこと。 (別表2)

三、葬祭補償の額の引き上げ
非常勤消防団員等公務災害に関する法律の一部改正に伴い、扶養加算対象となる扶養親族のうちの満十五歳に達する日後の四月一日から満二十一歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある子に係る扶養加算額を、人につき百三十二円に引き上げたこと。 (別表3)

三、適用関係
改正後の消防団員退職報償金の支払額表については、なお従前の例によること。

三、適用関係
改正後の消防団員退職報償金の支払額表については、なお従前の例によること。

1、改正の趣旨
非常勤消防団員等に対する損害補償の充実を図るため、補償基礎額及び葬祭補償の額を引き上げること。

2、改正の内容
一、補償基礎額の引き上げ
非常勤消防団員及び非常勤消防団員に属する補償基礎額を次のように(別表1)引き上げたこと。

イ 消防作業従事者、救急業務協力者及び水防従事者に係る補償基礎額の最高額を一万四千五百円に、最低額を九千五百円に引き上げたこと。

別表1

階級	勤務年数		
	10年未満	10年以上20年未満	20年以上
団長及び副団長	12,700円	13,600円	14,500円
分団長及び副分団長	10,900	11,800	12,700
部長、班長及び団員	9,100	10,000	10,900

別表2

区分	常時介護	随時介護
他人介護(上限)	107,100円	53,550円
家族介護(最低保障)	58,150	29,080

別表3

階級	勤務年数					
	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上
団長	170,000	275,000	390,000	525,000	710,000	910,000
副団長	160,000	260,000	360,000	465,000	640,000	840,000
分団長	150,000	245,000	340,000	440,000	590,000	780,000
副分団長	145,000	230,000	315,000	405,000	555,000	740,000
部長及び班長	135,000	210,000	285,000	365,000	495,000	665,000
団員	125,000	195,000	265,000	340,000	450,000	620,000

平成10年度全国統一防火標語
気をつけて
はじめはすべて
小さな火

善を図るため、消防団員等公務災害補償等共済基金又は指定法人が市町村に支払う消防団員退職報償金の支払額を引き上げること。

2、改正の内容
○退職報償金支払額の引き上げ
非常勤消防団員退職報償金の支払額を次のように引き上げたこと。(別表3)

東北地区消防連絡協議会 — 天童市で開催 —

平成10年度東北地区消防連絡協議会が六月九日山形県天童市で開催された。

本県から長谷部、藤苗副会長、県消防防災課山内主任、協賛事務局長等五名が出席した。

当日は午後二時三十分から、各県協会長、事務局局長会議が開かれ、各県提出課題の調整及び平成十一年度開催地について協議した。

次いで午後三時から各県協会関係者、来賓など約一〇〇名が出席して協議会にはいった。

協議会では、殉職消防団員の御霊に黙とうを捧げた後、後藤山形県消防協会長のあいさつに始まり、日本消防協会、山形県、天童市消防協会、天童市の方々と激励をこめた挨拶が述べられ、

議長に開催県消防協会長後藤昭市氏を選出して議事に入り、

一、前年度決議事項の処理報告について(新潟県)

二、消防団員等に対する優遇措置について

(1) 消防団員に対する優遇措置について

(2) 消防団員に代わって出勤する者に対する処遇について

(3) 消防施設等整備に対する財源措置について

の議題について提案(山形県)から説明があり、調整一致によりこれを採択し、関係機関に早期実現を要望することとした。

次に、平成十一年度開催地を宮城県とすることに決定したのち、宣言及び決議文を採択し、協議会を終了した。

正しく使って 楽しい花火

いよいよ夏どじまにがん
異煙火(おもちゃ花火)の
シーズンがまじりまじり
子供たちにとって夏の身
近な風物詩おもちゃ花火は
夢であり幻想であり芸術で
あり更には科学であり、そ
して安らぎでもあります。
しかし「おもちゃ」とは
いえ、花火の原料
は火薬で
すし絶対
に安心で
きたるは
いい切れ

●子供たちの旺盛な科学心、あくなき探求心は、想像を超える危険な方向へむかうことがあります。

●この数年事故件数が減少の方向をたどっているといえ、ゼロになつていない以上は安心できません。そこで子供たちに「正しい遊び方」を普及周知させるため、

●大人と一緒に遊ばせよう。

●水を用意しましょう。

●遊んだあとは、あとかたづけを必ずすること。夜遅くまで遊ばないようにしましょう。

●花火をほくほくして遊ぶことは危険です。絶対してはいけません。

●たぐさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。一本ずつ遊びましょう。

●正しい位置に正しい方法で点火してください。

●吹出し、打ち上げなどの筒も花火の、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。

●点火する時も筒先に顔や手を近づけないこと。

●花火をポケットに入れてはいけません。

▲一般のお客様

1人室(洗面所、トイレ付) ¥3,500

2人室(バス、トイレ付) ¥7,000

▲会員の方

1人室(洗面所、トイレ付) ¥3,200

2人室(バス、トイレ付) ¥6,400

ホテル あきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内)電話018(832)4111

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

株式会社 **協立** 株式会社

ポンプ 消防被服一式
各種 消防機器一式

能代市柴町12の3 〒016-0846
TEL (0185)(52)6361
(52)6494

る消防団への委譲を固らなければなりません。消防団の処遇改善については団員報酬、費用弁償、退職報償金等の増額改善を度々要望してありますが、それに加えて団員の研修制度の充実を要するものであります。消防団に入団することによって、あるいは過去に入団していたことによつて大きく人生観が変わつたと思える研修制度を設けることによつて、誰が進んで入団したいと思つた方がある消防団へ委譲できることと思ひます。一九八二年消防団の世界組織であり、世界義勇消防連盟が結成され、国際連合から非政府機関として承認され、現在一四六カ国の加盟があり、その加盟国及び地域の消防事情を視察研修することは、後の消防団活動に大きくプラスとなり、また団員個人にとつても人生のプラスになります。つまり消防団に入団することによつて、大きく人生観が変わつたと思える研修制度などと思ひます。現在日本消防協会による、中国、ヨーロッパ、アメリカの(消防団長等幹部海外消防事情調査の視察研修制度がありますが、金額個人負担となつており、視察研修できる消防団員は限られておられます。これを同の補助制度とし、例えば二分の一を補助する等消防団員であれば誰でもこの制度を利用して研修制度とするこゝによつて、魅力ある消防団へ委譲できるものと思ひますので、この補助制による海外視察研修制度を強く要望するものであります。

6. 災害救援ボランティアの育成について (横手市平鹿郡支部) 十文字町消防団 団長 柿崎 忠夫 近年、全国で様々な災害が発生しておりますが、そのとき現場に直行し最も重要な消防防災業務を担うのが、我々消防団であります。とは言ふまでもありません。しかしながら、この消防大会で幾度となく提案され、その対策が検討されておられます。社会情勢の変化に伴う消防団員数の減少や、団員の高齢化、更にサラリーマン化の進展といった諸問題を一朝一夕に解決することは難しく、今後災害が発生した場合にどう対応できるのか、日々不安を感じておられます。 さて、今年は日本中部地震から満十五年目です。秋田県では今後「秋田山形沖のいわゆる「宮城県」の地震」や「内陸のいわゆる直下型地震」が想定されているとのことで、過去の地震にみられるような大規模災害発生の際は、我々消防団だけでは不十分であり、多くの県民からの協力が不可欠であります。阪神、淡路大震災では大勢の県民が災害救援ボランティア活動に従事したと伺つております。このような災害救援ボランティアの受け入れを考慮しておく必要があります。 本年から秋田県では災害救援の際に役立つ、救命手当の普及啓発を3ヶ年事業でおこなつておられます。誠に時機を期待するものであります。そして、この事業とともに是非若くは一歩踏み込んで、災害救援ボランティア活動に必要な基礎知識や技能などを身に付けるための講習の委を提案いたします。医療のよう専門技術を持つ方には、ボランティア活動も大事ですが、私共消防団にも汗し補助してくれる方々、被災者の方々の側面を見られる方々も重要であり、是非今から育てていただきたいものです。災害救援について事前に学習していただくことにより、即戦力として活躍していただけるものと確信しております。是非一度検討いただこうとお願いいたします。

「われら」の曲を、現代の若者にアピールし、各学校の吹奏楽部等でも好んで演奏されるような、秋田の名曲として定着する行進曲に編曲していただきたい。そのようなことで、ぜひ

我が国では毎年、台風によつて大きな被害もたらされております。 国や地方公共団体では、台風による治山や治水などの国土保全事業をはじめ、防災訓練の実施や情報収集伝達網の充実、初動体制の確立、避難誘導体制の整備など、防災体制の強化を推進してまいりました。

秋田県小・身障障害者コーナーは、秋田県が知的障害者の緊急避難施設として西目町に設置し、自立訓練

入居者の安全を守れ！ 秋田県心身障害者コーナーで防災訓練実施 訓練は地震発生からの火災想定で、入所者の避難訓練、職員の消火、救護訓練、非常食炊き出し訓練等を行い、各職員の防災協力体制の確立と強化が図られた。また、この施設の職数名が西目町の消防団員として活躍して

台風に対する備え

現在出初め式式防訓練等の行進の際、行進参加団員の歩調の統一、意気の高揚を目的に、鼓笛等を併用して行進曲が使用されております。 しかし、市販されているレコードやCDに収録されている既成の行進曲は、世界的に知られた曲ではあるけれども、その殆どは鑑賞を目的として編曲音されてきたばかりのように見受けられ、実際の行進の歩調に合う、適当なテンポの曲がなかなか得られず、都度、曲の選定に苦労しております。 また、外国の曲や軍歌調の選曲にも抵抗があるところがあります。 さわい、秋田県には、名曲があります。現在配布されているテープには、A面に歌唱、B面に演奏が収録されております。 B面の演奏は、斉唱の伴奏用として優れた演奏内容になっておりますが、行進曲として使用するには、内容が重すぎる上、曲の終わりの処理のせいで、曲を繰り返して連続して使用するには不向きになっていて、残念ながらも、当地域では一度も行進曲として使用されたことはありません。

- (1) 台風が近づいたら テレビ、ラジオや防災行政無線などから伝えられる台風情報に十分注意しましょう。 (2) 強風によつて飛ばされやすいもの、ケガをするケースが多くなるようなものは、あらかじめ外に出さないようにしましょう。 (3) 避難をする時のために、医薬品、貴重品、印鑑、現金、巻替えなども忘れずに用意しておきましょう。 (4) 家屋、塀、商店の看板などの老朽化しているところや窓、雨戸などを補強するとともに、排水溝や下水道などがゴミなどで詰まっていないかどうか、確認しておきましょう。 (5) 浸水のおそれがある場合は、家具や生活必需品を2階など高い場所に移動しておきましょう。 (6) 河川の近くに住んでいるみなさんは、河川の水かさや堤防からの漏水などに注意しましょう。 (7) がけ崩れなどの危険がある地域に住んでいるみなさんは、いつか早めに避難しましょう。 (8) 災害時には、何よりもあつては落ち着いて行動しましょう。 (9) 3 台風が去つても、土砂災害には引き続き注意をしましょう。土砂災害が発生する前は、普段は湧き水がないところから水が噴き出すなど、前兆現象が起こる場合がありますので、このような場合には直ちに防災関係機関に連絡するとともに、これらの場所に近づかないようにしましょう。(消防の動き 三三八号接警

新団長紹介

山本郡峰浜村消防団長 昭和四年十一月十六日 神馬 正夫 生まれ六十八才、昭和三十一年十一月一日入団、分団長を経て平成元年四月四日副団長、本年六月十四日付けで団長に就任した。(農業)

消防設備士試験のお知らせ

願書受付先 秋田県消防試験研究センター 秋田県支部 秋田市大通四丁目三番三三番 電話〇一八(八三三)五六七三

願書受付期間	平成10年9月11日から9月25日(日)
試験実施日時	9月25日(日)午後一時から
試験の種類	甲種(1類~5類) 乙種(1類~7類)
受験資格	甲種は受験には一定の資格が必要ですが、乙種は制限ありません。
試験会場	秋田経済法科大学

生活活動、社会参加等により、入所者一人ひとりの暮らしやすい人生の実現のための援助を行

訓練は地震発生からの火災想定で、入所者の避難訓練、職員の消火、救護訓練、非常食炊き出し訓練等を行い、各職員の防災協力体制の確立と強化が図られた。また、この施設の職数名が西目町の消防団員として活躍して

協立 能代消防センター

株式会社 株式会社 能代市栄町12の3 〒016-0846 TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

総合防災設備センター

株式会社 高義 商会

ト一ハツ小	ポンプ	ブ
森田	自動車	ポンプ
消防	消防	ポンプ
防	被服	ポンプ
火	被服	ポンプ
災	被服	ポンプ
報	被服	ポンプ
知	被服	ポンプ
器	被服	ポンプ
各	被服	ポンプ
種	被服	ポンプ
目	被服	ポンプ

〒012-0101 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183) (42) 2125
〒019-0500 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車 火災報知器
小型ポンプ スプリンクラー
ホース 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

消防秋田

〒010-0001 秋田市中通4丁目3番3-23
秋田消防協会
会長 栗田 康二部
電話 018-832-3791
FAX 018-834-2706
〒010-0991 秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

平成十年度全国統一防火標語
気をつけて
はじめはすべて
小さな火

防災の日

有事に備え多様な試み

秋田市で県総合防災訓練

防災の日の九月一日、秋田市中で大地震発生を想定した第三十六回秋田県総合防災訓練が実施された。



この訓練は、秋田県と秋田市の主催で、地域防災計画に基づき防災関係機関と地域住民が協力して地震や火災等を想定した訓練を行い、災害の予防と災害応急対策等の防災活動が迅速的確に実施できるようにするためのもので、消防、警察、自衛隊、企業、学校、町内会等五十四機関から約四万六千人が参加し、ヘリコプターやサイレンの音が響く中、訓練は「午前七時三十分ころ、秋田市で震度6弱の直下型地震が発生し、多くが生じた」との想定で、秋田駅前「ゴラ広場、秋田ふ頭用地、外港地区が主会場となった。

訓練は「午前七時三十分ころ、秋田市で震度6弱の直下型地震が発生し、多くが生じた」との想定で、秋田駅前「ゴラ広場、秋田ふ頭用地、外港地区が主会場となった。

午前七時三十分秋田市消防本部に災害対策本部が設置され、被害状況の確認や負傷者の救助訓練等は九時ごろから本格化した。JR秋田駅前「ゴラ広場」では、付近のビルから火災が発生し、逃げ遅れた買物客や従業員救出救助には「2車や秋田救難隊のヘリコプター」が出動するなど大掛りな訓練が行われた。秋田臨海鉄道構内と秋田ふ頭用地では、貨物列車の衝突事故に伴う人命救助とガス漏れによる二次災害防止対応訓練、タンカー破損

消防団活動協力優良事業所として 県内十一事業所に知事表彰

県では、地域における消防活動の促進に貢献した事業所を優良事業所として知事表彰を行った。この優良事業所表彰は、自治体消防制度発足五十周年を記念し、昨年度から新たに設けられた。消防団員の活動について

は、その団員が勤務している事業所の理解と協力が不可欠ですが、消防団員の活動に積極的に理解を示している事業所を表彰することにより、その他の事業所に対する啓発とともに、消防団活動の活性化を図ろうとするものです。

- | | |
|------|----------|
| 鹿角市 | 十和田精密工業 |
| 合川町 | 業(株)秋田工場 |
| 二ツ井町 | 同組合 |
| 能代市 | 高武建設(株) |
| 男鹿市 | 船川興産(株) |
| 天町 | アキタ電子(株) |

表彰式は、平成十一年七月二日午後一時三十分から能代市文化会館で開催された第五十一回秋田県消防大会の席上で行われ、全員各市町村長から推薦のあった次の十一事業所に、知事から表彰状と記念品が贈られた。

矢島町 天寿酒造(株)
大曲市 (株)大曲仙北地
増田町 ジュエキ吉野
湯沢市 工業(株)
湯沢市 秋田銘醸(株)
湯沢市 並木精畜至右
(株)秋田湯沢工場
以上

統監として訓練を兼務した寺田知事は「樹木・茨城・福島などに甚大な被害をもたらした豪雨災害は改めて防火対策の重要性を認識させ、今後とも災害に強い街づくりを努力したい」と話していた。

さらには昭和四十七年旧下小阿仁農協が合併し現在に至つての合併前は五〇名の小規模であったが現在は施設十ヶ所と大規模になり、それに伴い職員数も二一六人に増加している。早くから自衛消防組織を結成し、火災予防運動を実施している。地域の諸会合での機会あるごとに、火の用心と各家庭に消火器設置の必要性を呼びかけ等、啓蒙活動を行っている。また、町の消防団員の加入を積極的に推進していった。現在十名の団員の加入となっている。

現在合川町農業協同組合は、火災の多い合川町にあつて、無火災事業所として優良事業所となつては、秋田市内に火災発生時は職員が町内を中継させ、団員として率先して出動させるなど、消火活動に協力する。消火活動に協力する。消火活動に協力する。消火活動に協力する。

この事業所では防災に関する知識の習得のために、事業主をはじめ従業員全員を対象に消火器の使用訓練や身近な火気の取扱指導等を実施し、防火意識の高揚を図つていくものであります。また、これらの講習の際には当事業所に勤務する消防団員が中心になつて実施されているものであり、消防団活動への理解を拡げるための一助となつていくものとあります。

以上のように、当事業所は消防団員の活動に積極的に理解を示すとともに消防団の活性化に大きく貢献していることを認められ、優良事業所として推薦されます。

みんなで参加しよう!

救命手当普及推進県民フォーラム'98

会期/10月14日(木) 午後1時~3時30分 会場/秋田市文化会館大ホール

主な内容

救命手当による蘇生事例のビデオ放映
体験事例発表とシンポジウム
普及啓発推進事業所の表彰 等

地域の防災、災害対策に貢献!

消防

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設備

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)

猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンバイホース
トールポンプ	シバウラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

トールポンプ 消防ポンプ 森田自動車 消防被服 秋田県代理店

株式会社 高義商会

総合防災設備センター

(営業種目)

トール小型動力ポンプ
森田自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種

〒012-01 本社 秋田県横川町 Ⅱ(0183) (42)2125
〒019-0500 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42)0032

七月六日 シカゴの消防アカデミーを訪問
この日は、制服着用やめてスーツにネクタイという服装で訪問することにした。

シカゴは全体を管理する局、十九署、消防訓練学校で組織されている。アカデミーはその訓練学校であります。説明していただいた方は国際消防協会国際消防物委員会会長ジョン・M・エバンスさんで、シカゴ消防署の署長です。シカゴ消防署の署長です。シカゴ消防署の署長です。

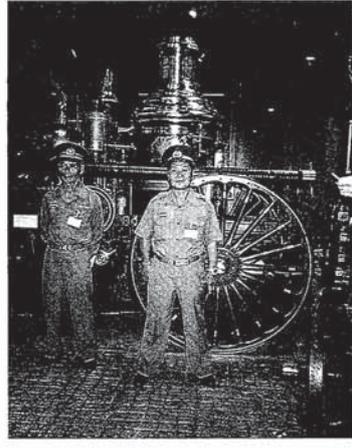
「一九九四年に東京で世界火災安全会議があった。来日したとき日本の皆さんが大変なおもてなしをしてくださいました。今日はシカゴの人達が皆さんを大いに歓迎してくださることを祈ります」というあいさつが始まりました。一八七一年のシカゴ大火があり一七、〇〇〇人が死亡した。その時の火元の家がこの場所です。現在は屋上にヘリポートのある立派な二階建ての庁舎であった。まず入口の右側のコーナ

消防団長等幹部海外消防事情調査 アメリカコースに参加して(2)

北秋田郡鷹巣町消防団 副団長 清水修智

○年々だが、その間に八〇人の職員とボランティア消防士が殉職されている。外には、各署から特殊車両が集められており、特別部隊の皆さんはそれぞれ専門の技術を身につけて消防士さんです。何れも何れも質問してくださいとのことでした。

六カ月の義務に従事後更にテストを受けて採用になり、各隊に配属され専門隊として従事しなければならぬ。常備とボランティアの割合はアメリカ全体で二〇対八〇。ボランティア精神は素晴らしいが年々希望者が少なくなっている。若い団員の中から常備に採用される立派な団員も少なくない。全国で好きな調査をした。八〇%は消防で、その次が警察、一番嫌がられているのが政治家である。両手を下で降ろし「フー」というゼスチャーをやった。一五〇名もあるうかと思ふ。体験から出る熱弁とゼスチャーとエモーアを混えて話した。影だけがなか印象に残った。消防士の希望者は多く三〇〇倍ほど、一般職のテの他に体力、技能等いくつかの特別テストがあり、長官の写真をあげた。



その都度その説明もしてくれながら我々に対する説明は絶えなかった。要約すると
一回目、シカゴ空港から「機内のお客さんに異常が起きた」と。
二回目、「どうも空調が悪いらしい!」
三回目、「緊急着陸も考えられる!」
これに対して彼は腰の指

で、その着陸のゼスチャーも特別の身ごなしである。結びに代えて
まだ、全体の整理してないがゆつくり総括してみたいと思つている。
日本における消防活動とはそんなに違いはないように感じられた。各分団にも大会出場のために日夜訓練に努めています。ボ

平成十年度秋田県消防防職(団)員慰霊祭は、九月二十日(水)秋田市千秋本丸において、秋田県知事(代理)、県議会議長ほかの来賓、殉職者御遺族及び消防協会役員等約五十名が参列して行われた。

防職協会長が慰霊のごときは秋田県知事理川辺生活環境部次長がそれぞれ御霊に奉呈した。次いで日本消防協会会長と秋田県市長会中増水した濁流に呑み込まれた。防職の式典を修めた。

この消防招魂碑に合祀されている御霊は、今年六月下旬の大雨災害で消防活動中増水した濁流に呑み込まれた。防職の式典を修めた。

また、第十七回全国消防殉職者慰霊祭は、九月十八日東京ニッソウホールにおいて開催されました。本県からは、次の遺族の方々

令機のようなものでキーを打つ。何かの指令をしている。何回も無縁が署長さん、彼のスピーチから出る、彼はイヤホンを用いている。令機のようなものでキーを打つ。何かの指令をしている。何回も無縁が署長さん、彼のスピーチから出る、彼はイヤホンを用いている。

平成十年度 秋田県消防防職(団)員慰霊祭

九月三十日 秋田市千秋公園

平成十年度秋田県消防防職(団)員慰霊祭は、九月二十日(水)秋田市千秋本丸において、秋田県知事(代理)、県議会議長ほかの来賓、殉職者御遺族及び消防協会役員等約五十名が参列して行われた。

防職協会長が慰霊のごときは秋田県知事理川辺生活環境部次長がそれぞれ御霊に奉呈した。次いで日本消防協会会長と秋田県市長会中増水した濁流に呑み込まれた。防職の式典を修めた。

この消防招魂碑に合祀されている御霊は、今年六月下旬の大雨災害で消防活動中増水した濁流に呑み込まれた。防職の式典を修めた。

また、第十七回全国消防殉職者慰霊祭は、九月十八日東京ニッソウホールにおいて開催されました。本県からは、次の遺族の方々

令機のようなものでキーを打つ。何かの指令をしている。何回も無縁が署長さん、彼のスピーチから出る、彼はイヤホンを用いている。令機のようなものでキーを打つ。何かの指令をしている。何回も無縁が署長さん、彼のスピーチから出る、彼はイヤホンを用いている。

令機のようなものでキーを打つ。何かの指令をしている。何回も無縁が署長さん、彼のスピーチから出る、彼はイヤホンを用いている。令機のようなものでキーを打つ。何かの指令をしている。何回も無縁が署長さん、彼のスピーチから出る、彼はイヤホンを用いている。

天町 アキタ電子株式会社
アキタ電子株式会社は、



地域における消防団活動の促進に貢献した事業所として、さる七月一日の秋田県消防大会の席上で、県内十一事業所に対して知事表彰が行われました(既報)が、前号に続いて次の事業所についての表彰事由を紹介いたします。

男鹿市 船川興産株式会社
船川興産株式会社は、昭和四十二年二月に当時の日本船業船川製油所の下請会社として設立され、現在も石油製品の精製と製造請負の事業を行っており、以前より業務多忙にもかかわらず長年にわたって消防団活動に深い理解を示し、消防団員の派遣等特段の便宜を図って頂いているところである。

大曲市 株式会社大曲北地方卸売市場
株式会社大曲北地方卸売市場は、昭和四十五年二月に創業、以来二十八年間水産農産物卸売に業をあげ、地域発展に貢献している。

南秋田郡天町に本社を置き、天王工場及び雄和工場に職員一、一五〇名を有し、電子部品・半導体の製造及び販売の事業を行っている。アキタ電子株式会社は、秋田中をはじめ南秋、河辺雄和から多数の消防団員を雇用しその消防活動に理解を示し、災害出動をはじめ、各種訓練等の開催に際し便宜を図っているものである。

最後に今回参加するに当たり、推薦して下さった町当局と誠に感謝申し上げます。

消防団活動協力事業所紹介
地域における消防団活動の促進に貢献した事業所として、さる七月一日の秋田県消防大会の席上で、県内十一事業所に対して知事表彰が行われました(既報)が、前号に続いて次の事業所についての表彰事由を紹介いたします。

ホテル あきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内)電話018(832)4111

▲一般のお客様	
1人室(洗面所、トイレ付)	¥3,500
2人室(バス、トイレ付)	¥7,000
▲会員の方	
1人室(洗面所、トイレ付)	¥3,200
2人室(バス、トイレ付)	¥6,400

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
10年保証終身年金
特別年金
年金は毎年3%複利で増

年金開始前の死亡・解約に一時金
掛金払込中に死亡の場合は外に弔慰金
加入申込みは消防事務担当へ

協立 能代消防センター

株式会社 協立 株式会社 能代消防センター

森田ポンプ	ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管	消防被服一式
各種消火器	消防機器一式

能代市栄町12の3 016-0846
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

年頭にあたり

秋田県消防協会
会長 柴田 康二郎



輝かしい平成十一年の新春を迎え、全県消防関係者の皆様は、新年のご挨拶を申し上げます。

自然災害においては大雨や台風被害、また十一月の大雪など異常気象による被害は百億九千五百万円に達する。災害は依然として県民生活の安全を脅かす大きな障害となっており、市町村をはじめ消防関係者のご努力により組織的に対処して防衛し、市民の安全を確保し、被害を軽減してまいりたいと存じます。

年頭のごあいさつ

秋田県市長会長
秋田市長 石川 錬治郎



全県消防関係者の皆様、謹んでごあいさつを申し上げます。

す、中央と地方との新たなルールのもと、私たちは自らの責任で、地域づくりや暮らしづくりのための具体的な施策を展開することになります。分権型社会は、地域住民の行政への積極的な参加がなくては、持てた機能を発揮できないものがあり、私たちが、地域の状況に応じて、より適切に責任を果たしていくためには、住民と行政が、共に地域を支える責任を共に担うことが期待されています。

年頭にあたり

秋田県町村会
会長 宮田 正尙



新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、私共町村におきまして、地方分権・行政改革、少子高齢化や介護保険、に伴う福祉対策、農業対策、環境問題など多くの課題を抱えており、しかしながら、地域づくりの根柢であるのは、地域住民の生活安寧と福祉の向上であり、私共町村長はこの目的に向けた様々な施策を展開し、地域の特性を生かした個性ある地域づくりの推進に懸命の努力をしております。

新しい年を迎えて

秋田県生活環境部
部長 千葉 隆



平成十一年の新しい年を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

私は生活環境部は、このうらやましい期待に応えるべく、今年も幅広い施策を着実に展開してまいります。

細やかに実施してまいることとしております。

協立 能代消防センター
株式会社 協立 株式会社

寺田染工場
横手市清川町 32-0416

気をつけて はじめはすべて 小さな火

旗ヶ崎 団ヶ崎 帯ヶ崎 天ヶ崎 半旗 防勝 消防 消優 手旗

旗ヶ崎 団ヶ崎 帯ヶ崎 天ヶ崎 半旗 防勝 消防 消優 手旗

寺田染工場
横手市清川町 32-0416

新年あいさつ

消防大学校長
朝日信夫



平成十一年の新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。消防大学の施設等は、その多くが昭和四十年代前半に建築されたもので、老朽化が激しく教育訓練に支障が生ずることもありますが、この数年間の整備により本館を除く宿舎及び訓練施設等は近代的で、快適な施設となりました。そして本年の懸案であった大規模な補正予算で建て替へる経費が措置され、現在、大規模災害等対応指揮訓練室やマルチメディア設備を備えた新本館を整備すべく鋭意取り組んでいるところです。

近年の地域社会構造の変化や少子高齢化社会の到来、高度情報化の進展、科学技術の進歩、さらには災害事象の多様化、複雑化等により、消防を取り巻く環境が大きく変化する中、消防大学校としては、新たな時代に

ふさわしい教育訓練環境の整備を図りながら、二十一世紀の消防を先導する専門的かつ高度な能力を備えた幹部消防職員の育成に努め、消防に寄与してまいります。また、本学校が全国の消防学校等に対して行っております技術援助につきましては、消防訓練の充実と貢献できるよう、さらに努力してまいりたいと思っております。



年頭のごあいさつ

秋田県指定水防管理団体連合協議会会長
大館市長 小畑元

平成十一年の年頭にあたり、金県消防・防災関係の皆様と新年のお慶びを申し上げます。さて、皆様方の年頭の所感とされる「この一年を災害もなく平穏に」という思いではないかと存じますが、この思いは本協議会においても同様でありまして、できるものは水防活動のない一年であってほしいものと願わずにはおられません。

昨年を振り返ると、東北地方では梅雨明けのない異常な天候で、全国的に見ても洪水被害や土石流災害が発生しており、多くの貴い

人命が奪われております。本県におきましても、毎月のように襲来した豪雨により洪水被害の多い年、特に六月上旬の梅雨前線豪雨により、本荘市、大内町を流る子吉川発幸川が、大規模な洪水被害をもたらしたところでありましたが、水防活動など、皆様方の懸命の尽力により、人命を奪われるような最悪の事態を避けることができました。この一年を災害もなく平穏に」という思いを込めて、心から敬意を表する次第であります。

また、本市水防防、大内町消防防がこの水害に際しては、水防活動によって、水防防労働建設大臣表彰を受賞しており、今後の水防活動の礎とすべき功績と考えております。

「災害は忘れられたらやってくる」と言われておりますので、昭和五十八年の日本海中部沖地震など、災害の体験を風化させることなく、より一層の防災体制の充実・強化が喫緊の課題と考えております。

本協議会にいたしましては、県民生活の不安を図るべく、防災活動の一環として全力で取り組んでおりますが、消防と水防は不離一体の関係にありまして、今後とも本協議会にご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご協力をいただき、新年のごあいさつといたしまして、心から敬意を表する次第であります。

新年のご挨拶

秋田県警察本部長
田村正博



輝かしい平成十一年の年頭にあたり、消防関係者の皆様と新年のお慶びを申し上げます。さて、昨年は、梅雨明けが発表されるという異例の気象状況の中で、大雨と台風による被害が続出した年でありました。特に、八月上旬の激しい雨を伴った台風四号は、全国に被害を

およぼし福島県、栃木県等では、多数の死者、行方不明者を含む甚大な被害が発生したところでありました。県内においても、七月下旬から八月上旬にかけて継続的に降り続いた大雨により、南外村、大内町等、県南、由利地方を中心に各地で大きな被害が発生したところでありました。

皆様は、こうした災害対応もとり火災防衛活動、救急活動等、県民の安全確保するための活動に日夜快活に取り組ま、また、いかに装備が充実したとはいえ、危険要素や状況

が、平成十二年度の県警へ「やまどり」の更新に際しましては、県で導入する防災ヘリとの連携を視野に入れた体制作りを進める等、県民の安全確保を最優先した体制の整備と施策を推進しているところであり

年頭のご挨拶

秋田県消防長
高橋弘



平成十一年の新春を迎え、金県消防関係者の皆様と謹んで新年のご挨拶を申し上げます。さて、昨年は、梅雨明けが発表されるという異例の気象状況の中で、大雨と台風による被害が続出した年でありました。特に、八月上旬の激しい雨を伴った台風四号は、全国に被害を

およぼし福島県、栃木県等では、多数の死者、行方不明者を含む甚大な被害が発生したところでありました。県内においても、七月下旬から八月上旬にかけて継続的に降り続いた大雨により、南外村、大内町等、県南、由利地方を中心に各地で大きな被害が発生したところでありました。

皆様は、こうした災害対応もとり火災防衛活動、救急活動等、県民の安全確保するための活動に日夜快活に取り組ま、また、いかに装備が充実したとはいえ、危険要素や状況

が、平成十二年度の県警へ「やまどり」の更新に際しましては、県で導入する防災ヘリとの連携を視野に入れた体制作りを進める等、県民の安全確保を最優先した体制の整備と施策を推進しているところであり

新年のご挨拶

陸上自衛隊第二十一普通科連隊長兼秋田駐屯地司令
一等陸佐 伊藤 隼男



平成十一年の輝かしい新春を迎えられ、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。消防関係者の皆様には、日頃からの御活躍と御苦労に深く敬意を表し、また、平素から自衛隊に対する御理解と御協力を賜り心からお礼申し上げます。願いますと、昨年三月(日本武道館)実施された

「自治体消防制度五十年間記念式典」においては、天皇・皇后両陛下の御臨席のもと、全国から関係者八、五〇〇人が出席し、盛大に開催され、六月には「国際消防防災展98 in 東京」が東京ビックサイトで開催され「国際消防防災展」は米國

や中国を七十五万回二六〇社が参加して実施されました。期間中消防防衛や防火管理者、婦人防火クラブ等他人一般入場者は二十万人を突破し、二世紀最後の「消防防災展」を無事成功裡に終了したことは、消防・防災関係機関の喜びとするところと察いたします。

県内においては、「第二十七回消防救助技術県大会」、「第五十一回秋田県消防大会」そして我が自衛隊消防・警察、学校、企業、町内会等五十四団体約四万六千人が参加した「第三十

六回秋田県総合防災訓練」は記憶に新しく、改めて防火対策の重要性を深く認識させられたと思います。今後とも消防はもとより、自治体・警察をはじめ関係諸機関との連携を密にし、県民の皆様と一体となって防災に安心しる努力を強化し、安心して生活していただく態勢を整備していきたいと考えております。

最後に県消防関係者、皆様へ安全と益々の御多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

平成十一年の新春を迎え、金県消防関係者の皆様と謹んで新年のご挨拶を申し上げます。さて、昨年は、梅雨明けが発表されるという異例の気象状況の中で、大雨と台風による被害が続出した年でありました。特に、八月上旬の激しい雨を伴った台風四号は、全国に被害を

およぼし福島県、栃木県等では、多数の死者、行方不明者を含む甚大な被害が発生したところでありました。県内においても、七月下旬から八月上旬にかけて継続的に降り続いた大雨により、南外村、大内町等、県南、由利地方を中心に各地で大きな被害が発生したところでありました。

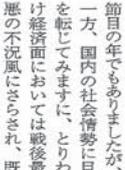
株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

- (営業種目)
- 日本機械自動車ポンプ
 - トールポンプ
 - 各種消防機械器具
 - 消防設備保守点検
 - シンバウ
 - 各種
 - ホーン
 - 消火
 - スプレー

の拡充、今年度における秋田県の消防防災、リコパタの導入等防災施策が近年著実に強化されていることも事実であります。逆風にある今こそ、消防精神の神髄である団結力を糧として、難局に立ち向かっていくことにより、防災行政遂行上、最も肝要である

ドに包まれてスタートした節目の年でもあります。一方、国内の社会情勢に目を転じてみますと、とりわけ経済面においては戦後最悪の不況風にさらされ、既成概念を覆す幾多の事件等に遭遇するといふ、まさに多事多難の年でありました。災害に関しても、エルニーニョ現象の影響からか、気象分野における観測史上初という事象多発を反映し、国内の内外においては発生した大規模災害は、枚挙に暇がありません。幸い本県に關しては、際だつた被害は少なかつたものの、世界的視野に於いては大水害の目撃したことが特徴的と思われ、なかでも、中国揚子江域の大洪水、我国においての八



新年のご挨拶

秋田県消防協会

副会長 奥山利八



新年あけましておめでとうでございます。
平成十一年の新春を皆様共々つつがなく、お迎えしましたこと、衷心よりお慶び申し上げます。
昨年三月七日、日本武道館に於いて自治体消防制度五十周年記念式典が天皇皇后陛下のご臨席を仰ぎ、

橋本総理はじめ三権の長、自治大臣等多数のご来賓のご出席を賜り、厳粛に盛大に終了し、今後の消防活動に向いて決意を新たにしたに意義ある年でありました。
現況は、地球温暖化に伴い異常気象による自然災害が非常に懸念されております。存じの通り、中国長江の未曾有の大水害による爪痕は未だ回復もままならない状況が報道されております。
八月二十七日、東日本では南からの強烈な雨雲により

奥羽山脈南東側に集中豪雨をもたらしたし、栃木、茨城両県をはじめ福島、宮城両県にも甚大な被害を与え、非常に身近なところで、非常に自然の猛威に畏れおそわをいだくわけですが、常に災害の第一線で活躍している消防団が報道されるにつれ、地域愛護の精神のもとそのご苦勞に対し感謝の念一杯です。又自然地形の配置による奥羽山脈の恩恵により平穏な時期もあり、時節が変れば風雪による被害がもたらされます。十一月十八日秋田、本荘地方の

突然の大雪も驚いているところ。始めの岩手山も急に活動を十二月に入り県北でも強い揺れがあり、又火災が発生する度、焼死者がでる場合が多くなり、高層化が進行する中、こうした事故が一段と懸念されているところ。
地域とは、地域に一番密着している我々消防団が熟知しているわけで、消防団の役目は増々重く責務が求められていると思えます。
こうして住民の負担にこたえるために、災害が必ず来ることを肝に銘じ今年も新たな気持ちで消防団活動に邁進することを誓い、新年のご挨拶と致します。

平成十一年の新春を迎え、県内の消防関係者の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、日日夜夜に活動されている消防職・団員の皆様に対し

まして深く感謝し、心から敬意を表します。
昨年は、雨の量が非常に多く、秋田県には梅雨明け宣言が未だ十月に於いて、九月末から十月にかけての相次ぐ台風被害、十月半ばの大雪など異常気象による被害が目立つたが、九月の岩手県を震源とした地震災害など自然災害の多い一年でありました。
このように我々は、自然災害の多発化であり、都市構造の複雑化や建物の高層

化等により、ひとたび災害が発生すれば大きな被害が発生する危険性があり、災害に的確に対応できる消防防災体制の確立が急務となつていこうところであります。
しかしながら、近年の少子・高齢化の進展、地域の連帯意識の希薄化、消防団員の自覚者の減少とサラリーマンの増加といった社会情勢の変化の中で、消防団員の確保に困難を来し、消防団員の高齢化に拍車がかかるというような問題を

抱えております。
自治体消防の新たな歴史を刻むためにも、これら消防団の当面する課題に積極的に取り組むとともに、安全で災害に強い郷土をつくるため、地域に根ざした地域住民に頼られる力強い消防団体制づくりに取り組んでいただきたいと思います。
どうか、皆様の二層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご隆盛を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

二十一世紀に向けて

秋田県消防協会

副会長 蒔苗進



平成十一年の新春を迎え、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。
県内の消防関係者の皆様は日頃それぞれの地域において、住民の生命、身体、財産を火災やその他の災害から守るため献身的な活躍をされていることに対し、心より敬意を表する次第であります。
また、協会の事業運営につきましましては、平素から格

別の御支援と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
昨年は自治体消防が発足し五十周年という記念すべき節目の年でありました。
この五十周年には、県内だけでも様々な災害に見舞われました。都市大火や地震、津波、台風、豪雨、山崩れ、がけ崩れ、土石流などの自然災害といった大規模災害が消防の対応を試すかのように襲いかかってきた時代でありました。
この一方で全国各地においては、阪神・淡路大震災をはじめ、トンネル火災、ホテル・病院、老人福祉施設等、災害弱者を収容する建物の火災、海上での流出

油災害等がありました。
このように、都市化の進展、社会経済の変化に伴って災害の態様は複雑多様化、大規模化する傾向がみられ、災害が発生するたびに、新しい課題が浮き彫りになるという状況が懸念されます。
このような現状の中で、郷土愛護の崇高な精神を持ち、住民と密着し、災害時に存在して地域のリーダー的な存在となる消防団の存在意義は改めて高く評価され、その活性化が求められています。
本会としましては、こうした状況を踏まえ、消防団の各種資機材の整備充実、消防団の活性化対策など積極

極的に推進するとともに、団員の災害に対する福祉対策事業、互助年金事業等の充実を図り、消防がより活動し易い環境づくりに取り組んでいく所存であります。
終わりに、皆様のますますの御活躍と御多幸を祈念し、年頭の御挨拶といたします。
なお、私事で恐縮ですが、このたび平成十年度消防労務自治大臣表彰を拝受し光栄に感じしております。
これもひとえに皆様方の多年にわたるお導きの賜ものと心から厚く御礼申し上げます。
今後とも健康に留意し、一層地域防災のために尽くしたいと存じますので何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

年頭にあたって

秋田県消防協会

副会長 長谷部周治



平成十一年の新春を迎え、県内の消防関係者の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、日日夜夜に活動されている消防職・団員の皆様に対し

まして深く感謝し、心から敬意を表します。
昨年は、雨の量が非常に多く、秋田県には梅雨明け宣言が未だ十月に於いて、九月末から十月にかけての相次ぐ台風被害、十月半ばの大雪など異常気象による被害が目立つたが、九月の岩手県を震源とした地震災害など自然災害の多い一年でありました。
このように我々は、自然災害の多発化であり、都市構造の複雑化や建物の高層

化等により、ひとたび災害が発生すれば大きな被害が発生する危険性があり、災害に的確に対応できる消防防災体制の確立が急務となつていこうところであります。
しかしながら、近年の少子・高齢化の進展、地域の連帯意識の希薄化、消防団員の自覚者の減少とサラリーマンの増加といった社会情勢の変化の中で、消防団員の確保に困難を来し、消防団員の高齢化に拍車がかかるというような問題を

抱えております。
自治体消防の新たな歴史を刻むためにも、これら消防団の当面する課題に積極的に取り組むとともに、安全で災害に強い郷土をつくるため、地域に根ざした地域住民に頼られる力強い消防団体制づくりに取り組んでいただきたいと思います。
どうか、皆様の二層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご隆盛を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

消防学校五〇年 新しい門出に

秋田県消防協会

学校長 角田清喜



平成十一年の新春を金県消防関係者の皆様とともに迎えることが出来ました。
年頭にあたり消防関係者の皆様にお慶び申し上げます。
この間、消防職員六、八三八名、消防団員一〇、〇〇〇名、自衛消防隊員等一、一五二名計一八、〇〇〇名の教育訓練を実施いたしました。
関係者の方々のご協力

さて消防学校は市町村の消防職員、消防団員に必要な教育訓練を行うことを目的として消防組織法に基づき設置されたものであります。昭和二十四年四月消防講習所の設置、昭和二十五二月組織法の一部改正により消防学校と改称、消防二層の総合的な安全を担う防災機関として消防の新たな前進一層の躍進を期待されることと基本認識したところの新しい時代に的確な対応のできる消防職員、消防団員等教育を担う消防学校としての使命を改めて認識してまいりました。
限られた時間の中で教育訓練をより効果的、効率的行なうよう創意工夫をしております。金県消防関係者一皆様の協力よろ

努力の積み重ねに改めて感謝と敬意を表するものであります。
今消防学校五〇年という記念すべき節目の年を単に過去を振り返るというのみで終わらせることなく、地域の総合的な安全を担う防災機関として消防の新たな前進一層の躍進を期待されることと基本認識したところの新しい時代に的確な対応のできる消防職員、消防団員等教育を担う消防学校としての使命を改めて認識してまいりました。
限られた時間の中で教育訓練をより効果的、効率的行なうよう創意工夫をしております。金県消防関係者一皆様の協力よろ

しくお願ひ申し上げます。
終わりに、皆様のご健康とご隆盛を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

消防団員のための

消防互助年金

10年確定年金 10年保証終身年金

特別年金 年金は毎年3% 複利で連増

年金開始前の死亡・解約に一時金掛金払込中に死亡の場合は外に申慰金

加入申込みは消防事務担当へ

ト一ハツ消防ポンプ 森田自動車ポンプ 消防被服 秋田県 総合防災設備センター

株式会社 高義 商会

ト一ハツ小型動力ポンプ 森田自動車ポンプ エンジン 消防被服 消防器具 各種

〒012-01 本社 秋田県福川町 電話(0183)(42)2125
〒019-0500 十文字町本町 電話(0182)(42)0032

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車 火災報知器 小型ポンプ スプリンクラー ポース 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018(863)1551代
猿田興業ビル7F FAX018(824)3651

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23 (秋田消防会館内)電話32局4111

▲一般のお客様	¥3,500
1人室(洗面所、トイレ付)	
2人室(バス、トイレ付)	¥7,000
▲会員の方	¥3,200
1人室(洗面所、トイレ付)	
2人室(バス、トイレ付)	¥6,400

地震・雷・火事・おやじーそんな言葉がある。ごぞんじ、普段人々が恐れているものをその順に並べたもの。しかし、これは本当であるか。サイレンの音が耳に入る。消防自動車はどろどろと、家の中がざわめく。そして、少し胸騒ぎがする。(もしものサイレンの音が、自分の家へ向かうものだったら...)このように考えてしまっている一体何故なのだろうか。私の母やおばあちゃんの子供の頃は、とても火事が多く、何度も真近で見たことがある。その時、目の前で炎に焼けてゆく家々。すべてを灰と化するその炎のすさまじさは、実際に火事を見たことのない私にでも、テレビなどを通じて十分想像することができた。「地震・雷・火事」の中で最も私たちが身近に感じているのが火事といえよう。反対に雷は、落ちたという話をあまり聞かない。すなわち、一体どんなものなのか想像がつかないのだ。私が先に「地震・雷・火事」という順番は本当だろうか、と思う理由がここにある。「地震・火事・雷」これが私の考える恐れるべき順番だ。地震は、阪神淡路大震災を例としてみてみる。恐ろしい。その時代も変わらない。そして火事であっても、一度起ると、その勢いは止まらない。これを知らない猛獣化す。しかし、この三つの災害には、一つ異なる部分がある。それは、地震・雷は自然災害であらうこと。そして火事はというと、人災、つまり自己の不注意が原因で発生するものなのだ。もちろん、火事は恐ろしいものではあるが、私たちはそれを防ぐ手段を握っている。それを防ぐかどうかが、それを恐れるかどうかが違ってくる。最近では、現代科学の進歩で、防火装置付のガスコンロや湯沸かし器など、安全に対して最善の注意を払

秋田県消防協会大館北秋田支部 防火作文コンクール最優秀作品 私たちと火事 比内町立比内中学校 2年 明石 この実

もう、私たちの不注意といつてもよいだろう。対岸の火事という言葉を覚えている。普段は他人事と思われているが、私たちがそう思っているからこそ、そのすきをいて人間の心に不注意がはまると、気付いた時にはすでに遅い。付いた時にはすでに遅い。自分から火の手が上がった。大切な物が焼かれ、最悪の場合、人命にかかわるかもしれない。火事はすべてを消してしまおう。すべてのものを奪ってしまおう。そんな恐ろしい火事。しかし、これまで述べたように、現代科学の進歩などで火事の件数はだいぶ減った。残る私たちの不注意はゼロにできるものだと信じていいや、そうできるはずなのだ。現代を生きている私たちは、昔に比べればずいぶん平穩な世に暮らしていると思う。しかしその安心の中に潜む不注意。だからこそ、「地震・雷・火事・おやじ」と言われ続けているように、火事への意識を決して忘れてはならないと思う。火事は恐ろしいもの、しかしそれを発生させるべきでないも私たち次第である。このことを忘れずに、「ついで、つかり」を一つ一つ無くしていけば、いつか無事、火事の無い世の中が来るかもしれない。そんな日を指して、「火事」と筆直に向き合っていくような安全な生活を中心掛けたと強く心にかかっている。

消防庁では、昨年十二月平成十年版の消防白書を発表したが、この白書は、平成九年中の火災をはじめとする各種災害の実態や、消防行政の現状と課題等について解説したものであります。その中から災害の現状についての一部を紹介いたします。

「火災の現状と最近の動向」この十年間の火災の動向をみると、出火件数は、平成六年以降減少しているが、火災による死者は、平成六年以降増加傾向にある。平成九年中における火災の状況を見ると、前年と比較して、出火件数は減少しているが、焼損棟数、建物焼損床面積、死者、損害額は増加している。また、放火自殺者を除く死者数のうち、高齢者及び乳幼児の死者の割合は、依然として高い状況が続いている。

Table: 火災の状況. Columns: 区分, 単位, 平成9年(A), 平成8年(B), 増減(A)-(B), 増減率(A)/(B)X100(%). Rows: 出火件数, 建物焼損床面積, 建物焼損棟数, 死者数, etc.

平成十年版 消防白書の概要 (1) 1 出火状況 (1) 出火件数は減少、一日当たり一七〇件出火。平成九年中の出火件数は、六万、八千九百四十七件であり、前年(一一一、七十七件)に比べて、減少している。(二) 建物火災は全火災の五・八％。火災は六種類に分類されており、その構成比についてみると、建物火災が全火災の五五・八％で最も高い比率を占めている。次いで、その他の火災(道路、空地、土手及び河川敷の枯草、看板、広告等の火災)、車両火災、林野火災と続いている。

最近の火災種別出火件数の推移をみると、建物火災の増加傾向に歯止めがかかり、平成九年は三万四、五一九件と平成八年(三万四、七五七件)に比べ減少している。また、放火自殺者を除く死者数のうち、高齢者及び乳幼児の死者の割合は、依然として高い状況が続いている。三四年となつてきている。出火件数を四季別にみると、火災は、火気を使用する分、県正庁において行われることになっております。(秋田県の受審者は「消防秋田」四月号で紹介いたします。)

機会が多い冬季から春季にかけて多く発生し、平成九年中では、春季と冬季で総出火件数の五七・一％を占めている。(4) 出火率は四・九。平成九年中の出火率(人口一万人当たりの出火件数)は、全国平均で四・九と前年とは比べ、二・二ポイント減り、これを都道府県別でみると、最高は山梨県の六・八、次いで茨城県の六・五であり、出火率の低いのは富山県の二・六、次いで京都府の二・九の順となつてい

日本消防協会定例表彰式 第五十回日本消防協会の定例表彰式が、二月九日(火)午後一時から、東京虎ノ門日本消防会館ニッシーホールにおいて、出火件数、来賓等関係者多数が出席して行われた。表彰式は、副会長の開会のことでは、知り国家斉唱に続いて消防殉職者に対する黙祷、次いで徳田正明会長から「安全で平和な社会を建設するため、なお一層の」精進をお願いしますとの式辞があった。各表彰の授与が行われた。また、内閣総理大臣(代

新団長紹介 鹿角郡小坂町消防団長 多田 勝 (ただ、しょういち) 昭和五年四月一日生まれ六十八才。昭和二十二年七月二十日入団。班長、副分団長、分団長を経て平成十年四月一日副団長、平成十年七月十六日付けで団長に就任した。(無職) 雄勝郡雄勝町消防団長 薬瀬 誠 (やなせ、せいいち) 昭和十年十月三日生まれ六十三才。昭和四十年一月一日入団。班長、副分団長、分団長を経て平成九年一月一日副団長、本年一月一日付けで団長に就任した。(農業者) 株式会社 協立 能代消防センター 能代市栄町12の3 〒016-0846 TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

株式会社 協立 能代消防センター 能代市栄町12の3 〒016-0846 TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

トーハツ消防ポンプ株式会社 総合防災設備センター 株式会社 高義商会 (営業種目) トーハツ小型動力ポンプ 森田自動車ポンプ 森田消防被服一式 森田消防器具各種

地域の防災、災害対策に貢献！ 消防 設備 ポンプ自動車 小型ポンプ ホース 火災報知器 スパシクラ 消火器 猿田興業株式会社 秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 15514代 猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

消防秋田

平成10年度 防火ポスターの入選作品決まる

秋田県と秋田県消防協会が県内小・中学校から作品募集した平成10年度防火ポスターの入選作品が決まりました。

応募作品は、小学校の部に十八枚から三十九点、中学校の部に十六枚から三十二点の合計四十三点の力作が寄せられ、審査の結果、小学校では、横手市立鳳中学校の年佐藤秀己君ほか五名の作品が入選しました。また、佳作として、小学校の部においては十名、中学校の部では七名の合わせて十七名の方々の作品が選ばれました。

このたび応募作品の審査にあられた審査員を代表して聖園学園短期大学助教 授齋藤野夫先生から応募作品の総評および入選作品評をいただきましたので、入選作品の防火ポスターと併せて紹介します。

とわいて親しみやすい、作品が多く見られました。中学生はややポスターを意識したせいか、全体的に固くなった感がありました。しかし、入賞した作品はさすがに親しみやすいもので、入賞者が揃っています。

高学年はポスターの果たす役目をよく理解し、標語絵ともテーマをきんと踏まえたものが多く見られました。中学校では美術の時間の少ないのに丁寧に描き込まれた作品が多く、熱心に頑張った跡が感じられました。

力強く学びのあるものに仕上げられています。炎を擬人化して3年生らしい可愛い作品です。

呼びかけも気が利いたスマイルな作品になりました。

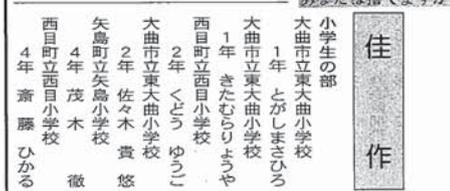
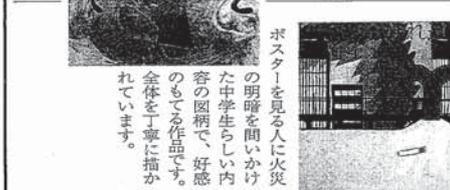
火災を地球問題としてとり上げた6年生らしい作品でよく画面を整理しています。レタリングをもう少し力強くすると訴える力がもっと強調されたでしょう。

燃え盛る家屋を、実際の視点から描き表し、逆光を使って恐怖感をもたせてる効果もよく表わした作品です。

たばこの白と周囲の黒、炎のグラデーションのコントラストが全体をひきしめている整った作品です。

平成11年 春の火災予防運動 4月4日～4月10日

- 秋田県 運動の重点**
- (1) 住宅防火対策の推進
 - (2) 地域における防火安全体制の充実
 - (3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - (4) 林野火災予防対策の徹底
 - (5) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進



入選作品評

小学校
1席
矢島町立矢島小学校3年
三浦 大明

全体が色を組み合わせがすくなく、形も整理されています。また標語の

画面いっぱいの炎の濁った色が火災の恐ろしさを強調しています。レタリングも輝けてくるような表現でより一層恐怖感をつよめています。

全体が密描にかかれた表現力の優れた作品です。いろいろなものがたくさん描かれているが、うるさく感じられないのは画面の構成がすぐれているからです。

あなたは捨てますか？やめますか？

佳 作

小学生の部
大曲市立東大曲小学校
1年 とがしまさひろ
大曲市立東大曲小学校
1年 きたむらりよや
西目町立西目小学校
2年 くとつ ゆづこ
大曲市立東大曲小学校
2年 佐々木 貴 悠
矢島町立矢島小学校
4年 茂 木 徹
西目町立西目小学校
4年 齋藤 ひかる

力強く学びのあるものに仕上げられています。炎を擬人化して3年生らしい可愛い作品です。

呼びかけも気が利いたスマイルな作品になりました。

火災を地球問題としてとり上げた6年生らしい作品でよく画面を整理しています。レタリングをもう少し力強くすると訴える力がもっと強調されたでしょう。

燃え盛る家屋を、実際の視点から描き表し、逆光を使って恐怖感をもたせてる効果もよく表わした作品です。

たばこの白と周囲の黒、炎のグラデーションのコントラストが全体をひきしめている整った作品です。

たばこの白と周囲の黒、炎のグラデーションのコントラストが全体をひきしめている整った作品です。

このたび応募作品の審査にあられた審査員を代表して聖園学園短期大学助教 授齋藤野夫先生から応募作品の総評および入選作品評をいただきましたので、入選作品の防火ポスターと併せて紹介します。

とわいて親しみやすい、作品が多く見られました。中学生はややポスターを意識したせいか、全体的に固くなった感がありました。しかし、入賞した作品はさすがに親しみやすいもので、入賞者が揃っています。

高学年はポスターの果たす役目をよく理解し、標語絵ともテーマをきんと踏まえたものが多く見られました。中学校では美術の時間の少ないのに丁寧に描き込まれた作品が多く、熱心に頑張った跡が感じられました。

力強く学びのあるものに仕上げられています。炎を擬人化して3年生らしい可愛い作品です。

呼びかけも気が利いたスマイルな作品になりました。

火災を地球問題としてとり上げた6年生らしい作品でよく画面を整理しています。レタリングをもう少し力強くすると訴える力がもっと強調されたでしょう。

このたび応募作品の審査にあられた審査員を代表して聖園学園短期大学助教 授齋藤野夫先生から応募作品の総評および入選作品評をいただきましたので、入選作品の防火ポスターと併せて紹介します。

とわいて親しみやすい、作品が多く見られました。中学生はややポスターを意識したせいか、全体的に固くなった感がありました。しかし、入賞した作品はさすがに親しみやすいもので、入賞者が揃っています。

高学年はポスターの果たす役目をよく理解し、標語絵ともテーマをきんと踏まえたものが多く見られました。中学校では美術の時間の少ないのに丁寧に描き込まれた作品が多く、熱心に頑張った跡が感じられました。

力強く学びのあるものに仕上げられています。炎を擬人化して3年生らしい可愛い作品です。

呼びかけも気が利いたスマイルな作品になりました。

火災を地球問題としてとり上げた6年生らしい作品でよく画面を整理しています。レタリングをもう少し力強くすると訴える力がもっと強調されたでしょう。

このたび応募作品の審査にあられた審査員を代表して聖園学園短期大学助教 授齋藤野夫先生から応募作品の総評および入選作品評をいただきましたので、入選作品の防火ポスターと併せて紹介します。

とわいて親しみやすい、作品が多く見られました。中学生はややポスターを意識したせいか、全体的に固くなった感がありました。しかし、入賞した作品はさすがに親しみやすいもので、入賞者が揃っています。

高学年はポスターの果たす役目をよく理解し、標語絵ともテーマをきんと踏まえたものが多く見られました。中学校では美術の時間の少ないのに丁寧に描き込まれた作品が多く、熱心に頑張った跡が感じられました。

力強く学びのあるものに仕上げられています。炎を擬人化して3年生らしい可愛い作品です。

呼びかけも気が利いたスマイルな作品になりました。

火災を地球問題としてとり上げた6年生らしい作品でよく画面を整理しています。レタリングをもう少し力強くすると訴える力がもっと強調されたでしょう。

大曲市立立東大曲小学校
6年 鈴木 真 斗
大曲市立立東大曲小学校
6年 館岡 達 矢
大曲市立立東大曲小学校
6年 鈴木 充
大曲市立立東大曲小学校
6年 田中 優 子
大曲市立立東大曲小学校
3年 加茂谷 智 子
大曲市立立東大曲小学校
3年 煤 賀 加代子
大曲市立立東大曲小学校
3年 佐藤 史 人
大曲市立立東大曲小学校
3年 佐藤 史 人

地域の防災、災害対策に貢献！

消 防 設 備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551代
猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

株式会社タカギ

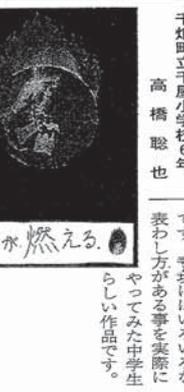
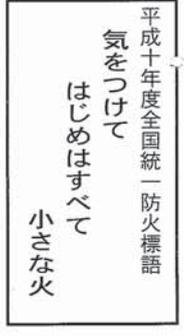
秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
トータツポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンバイホース
シバウラポンプ
各種消火器

平成10年度全国統一防火標語
気をつけて
はじめはすべて
小さな火



千畑町立千畑小学校6年
高橋 聡也

です。表現はいろいろな表わし方がある事を実際にやってみた中学生らしい作品です。

大曲市立大曲南中学校1年
小国 沙織

消防職員意見発表

秋田県大会

第十二回消防職員意見発表秋田県大会は、二月十六日(火)十時三十分から、秋田市シャイニングプラザ平安閣において開催された。

県内各消防本部から選ばれた十五名の消防職員からそれぞれ発表があり、審査の結果、最優秀は大曲仙北広域消防本部消防士 後藤恵太君、優秀賞に男鹿地区消防本部消防士 佐藤 隆吉の両君が選ばれた。

また、最優秀賞の後藤恵太君は、四月二十日青森市で開催される東北大会に秋田県代表として出場することになった。

最優秀賞

七十ぐらい



大曲仙北広域市町村圏 消防士 後藤 恵太

過去に二年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

平成11年度 消防学校教育訓練計画

教科・課程	実施回数	教育実施期間(日数)	教育時間数
初任教育	1	191	903
消防科			
消防課程	1	14	70
無線通信課程	1	3	21
火災調査課程	1	14	70
危険物課程	1	14	70
救急標準課程	1	51	252
救急I課程	1	24	126
救急II課程	1	30	147
初級幹部科	1	3	21
中級幹部科	1	3	21
特別教育			
はしご車運用講習	1	4	28
消防操法指導員講習	1	2	10
婦人操法指導員講習	1	1	6
救急特別講習	1	5	35
普通教育	1	3	19
幹部教育	1	3	19
一日入校教育			
現地教育			
特別教育			
日調指導員教育	1	3	19
その他			
他入校教育			
合計	17	368	1,837

十一年度から

実施して

重点を

要する

重点を

重点を

重点を

重点を

重点を

重点を

重点を

を一年連続無火災を達成し、三年前にも年間無火災を達成したこの年に、今度は俺の手で無火災

新団長紹介

南秋田郡若美町消防団長 鈴木 新



(すずき、あらた)

昭和二十九年九月七日生まれ。

昭和二十一年四月一日入団、部長、分団長を経て平成二年四月一日副団長。本年一月一日付で団長に就任した。(農業)

平成十年版消防白書の概要(2)

- 1 火災による死者の状況
 - 平成九年中の火災による死者数は、二、〇九五人であり、前年の一、九七八人に比べ、前年増加し、放火自殺者を除いた火災による死者数は、一、三二一人(対前年比五五人増加)である。また、放火自殺者数は、七十四人であり、前年の七十一人に比べ六三人増加している。
 - (1) 一日当たりの火災による死者は五・七人
 - 平成九年中の火災による死者は五・七人であり、前年の五・四人に比べ〇・三人増加している。
 - (2) 火災による死者発生率は人口一〇万人当たり一・六七人
 - 人口の一〇万人当たりの火災による死者発生率は、全国平均で一・六七人であり、前年の一・五八八人に比べ〇・九人増加している。
 - 火災による死者の状況を都道府県別にみると、東京都が一四四人で最も多く、次に大阪府が二六二人、神奈川県が一二八人の順となっている。一方、死者が少ないのは、石川県で七人、最も多いのは高知県で三七六人、最も低いのは石川県の〇・六〇人となっている。
 - (3) 火災による死者は冬季(十二月から三月)に最も多く、放火自殺者を除く死者数の一三・〇%を占めている。
 - (4) 死因は火傷が四六・九%、一酸化炭素中毒・窒素が四一・五%
 - 放火自殺者を除いた火災による死因は、火傷によるものが六一九人(四六・九%)と最も多く、次に一酸化炭素中毒・窒素によるものが五四八人(四一・五%)となっている。
 - (5) 建物火災による死者は死者数の六五・八%
 - 平成九年中の火災種別別の死者数をみると、建物火災による死者が前年に比べ七三人増加し、三七八人であり、死者総数に対する割合は六五・八%となっている。また、その他の火災による死者は前年、四一三人に比べ二八人増加し四四一人であり、死者総数に対する割合は二一・一%前年二〇・九%とわずかに増加している。
 - (6) 逃げ遅れによる死者が六六・二%
 - 死に至った種別をみると、逃げ遅れが八七五人で放火自殺者を除く死者数、三二二人の六六・二%を占め、その中でも「発見が遅れ、気付いた時は火種が回り、既に逃げ道がなかったと思われ」が三〇四人と最も多く、放火自殺者を除く死者数の一三・〇%を占めている。

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

株式会社 協立 能代消防センター

ポンプ 吸器 各種
ラビット 消防機
ボス・ソフト 各種

株式会社 協立 能代消防センター

能代市栄町12の3 ☎016-8846
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

トーハツ消防ポンプ 総合防災設備センター

森田自動車ポンプ 全理 般店
消防服 代
消防 秋

株式会社 高義商会

トーハツ小型動力ポンプ 各種
森田自動車ポンプ 全理 般店
消防服 代
消防 秋

(営業種目)

トーハツ小型動力ポンプ 各種
森田自動車ポンプ 全理 般店
消防服 代
消防 秋

〒012-01 本社 秋田県雄物川 町 (0183) (42) 2125
〒019-0500 十文字町本町 町 (0182) (42) 0032